

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）
（令和2年1月9日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	273,722	80.8	過去 1 番目
ハクチョウ類	9,585	2.8	過去 26 番目
カ モ 類	55,523	16.4	過去 12 番目
計	338,830	100.0	過去 1 番目

※ 1月調査は昭和44年度から実施しており、今年度は51回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カ モ 類	計
令和2年1月9日	273,722	9,585	55,523	338,830
平成31年1月10日	241,797	15,419	57,668	314,884
増 減	31,925	▲ 5,834	▲ 2,145	23,946

3 主な確認地

(1) ガン類

		羽	昨年の羽数
蕪栗沼	(大崎市)	142,572	117,186
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	84,948	97,696
化女沼	(大崎市)	34,509	17,185

(2) ハクチョウ類

伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	757	640
蕪栗沼	(大崎市)	646	416
木之崎沖	(大郷町)	543	220

(3) カモ類

旧北上川天王橋地点	(石巻市)	5,850	2,480
大沼	(仙台市)	4,677	1,322
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	3,160	2,235

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地約500か所

5 調査人員

県職員，県自然保護員，蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 104人

6 その他

本調査の内容については，宮城県自然保護課ホームページで確認できます。
HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

※毎年度，1月調査では松島湾・蒲生沖における洋上調査も行っておりますが，本年度は波浪の影響により中止としました。

7 飛来状況

暖冬の影響もあるが，順調に飛来していると言える。